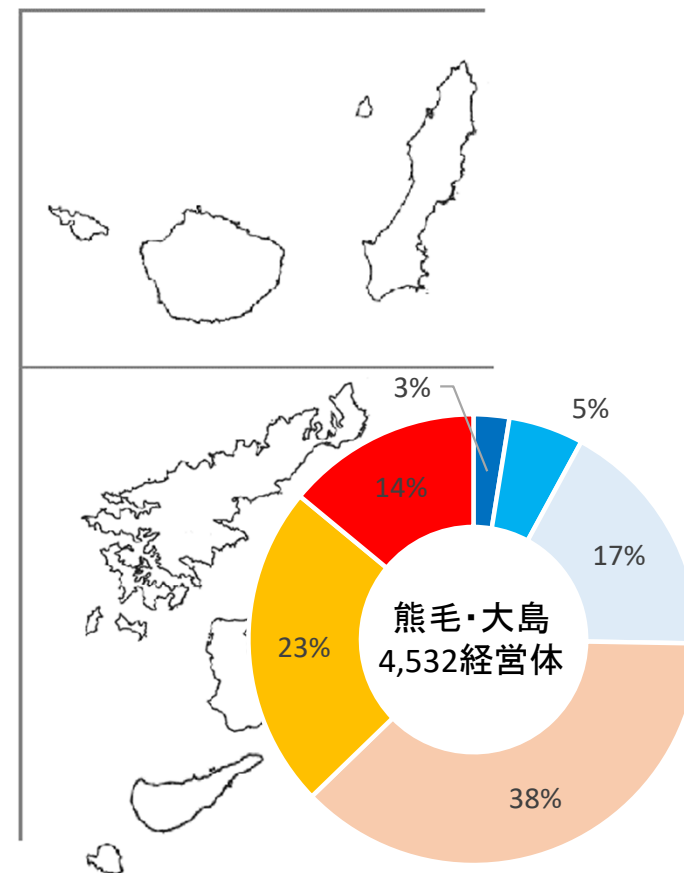
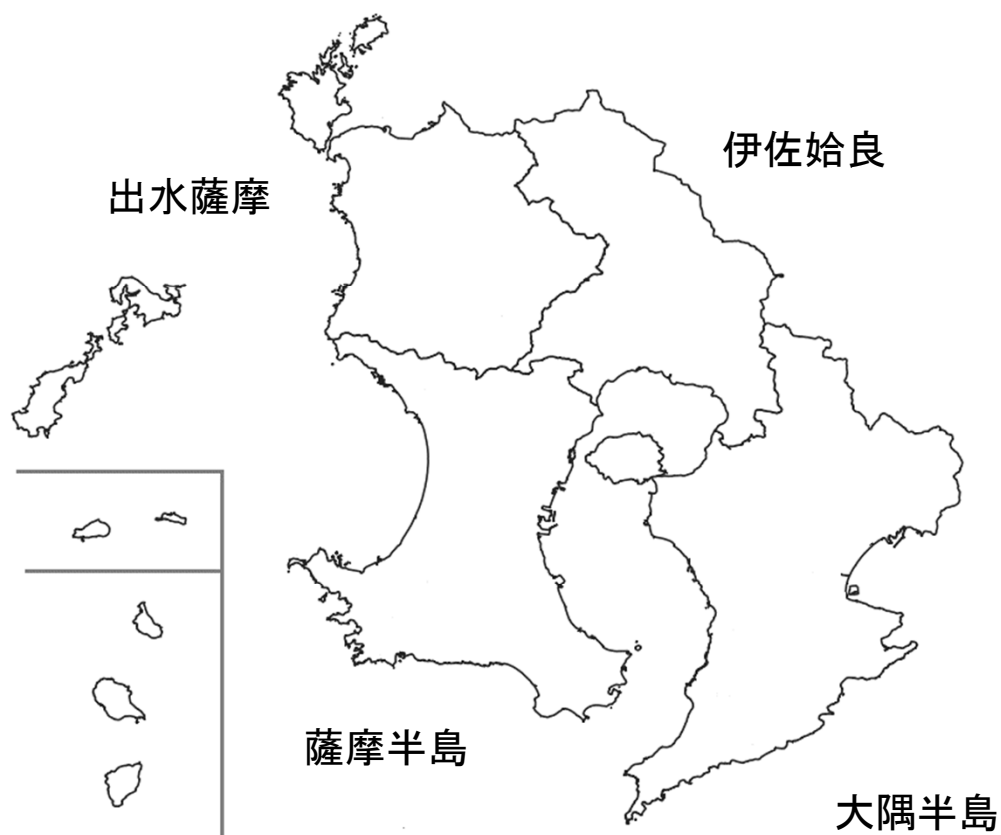


さとうきびに関する情報

- ・ 鹿児島県のさとうきびの経営体数
- ・ 新たな食料・農業・農村基本計画における
さとうきび関係の記述

令和7年7月
農林水産省九州農政局鹿児島県拠点

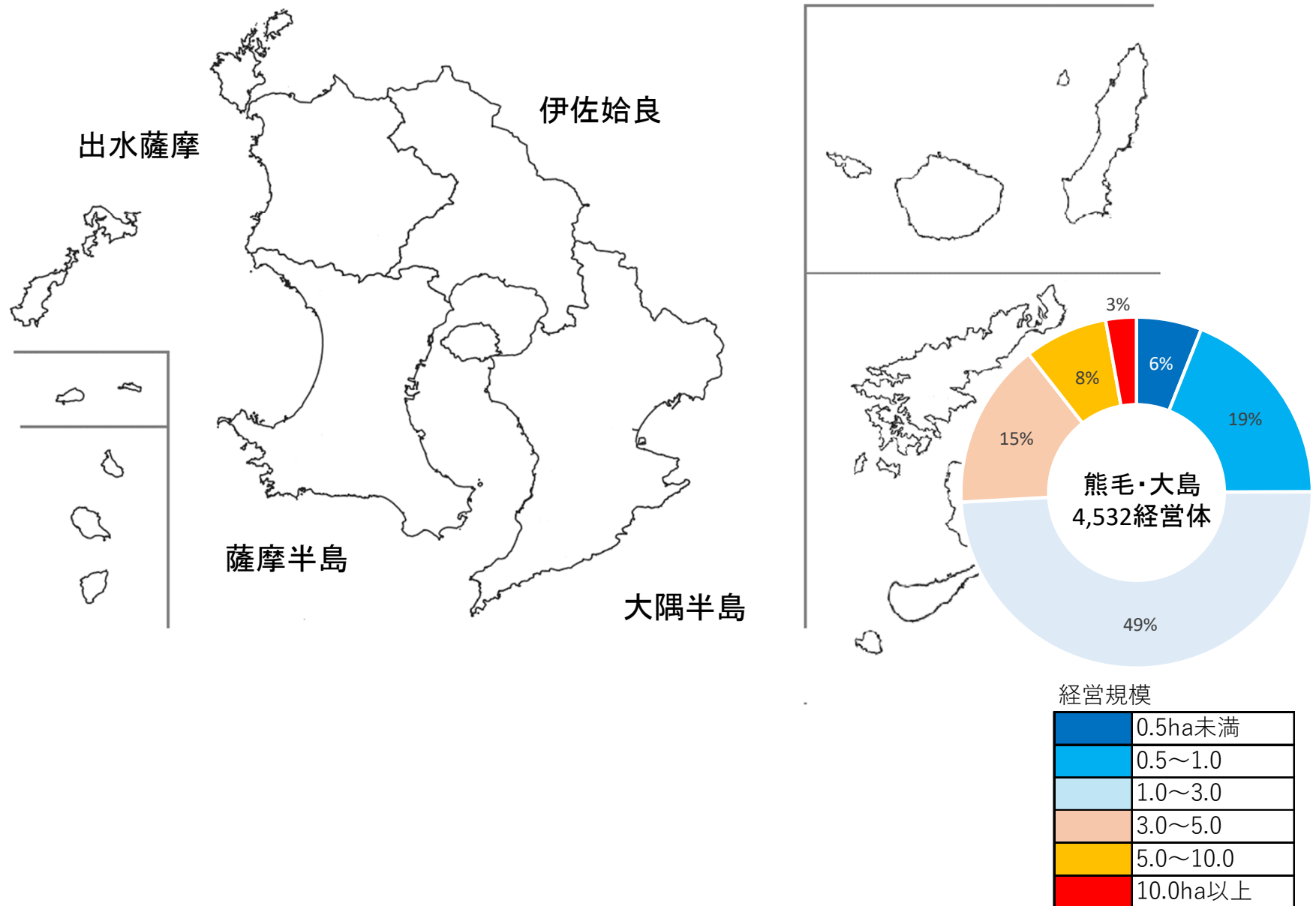
鹿児島県のさとうきびの経営体数（作柄表示地帯別・年齢構成別）



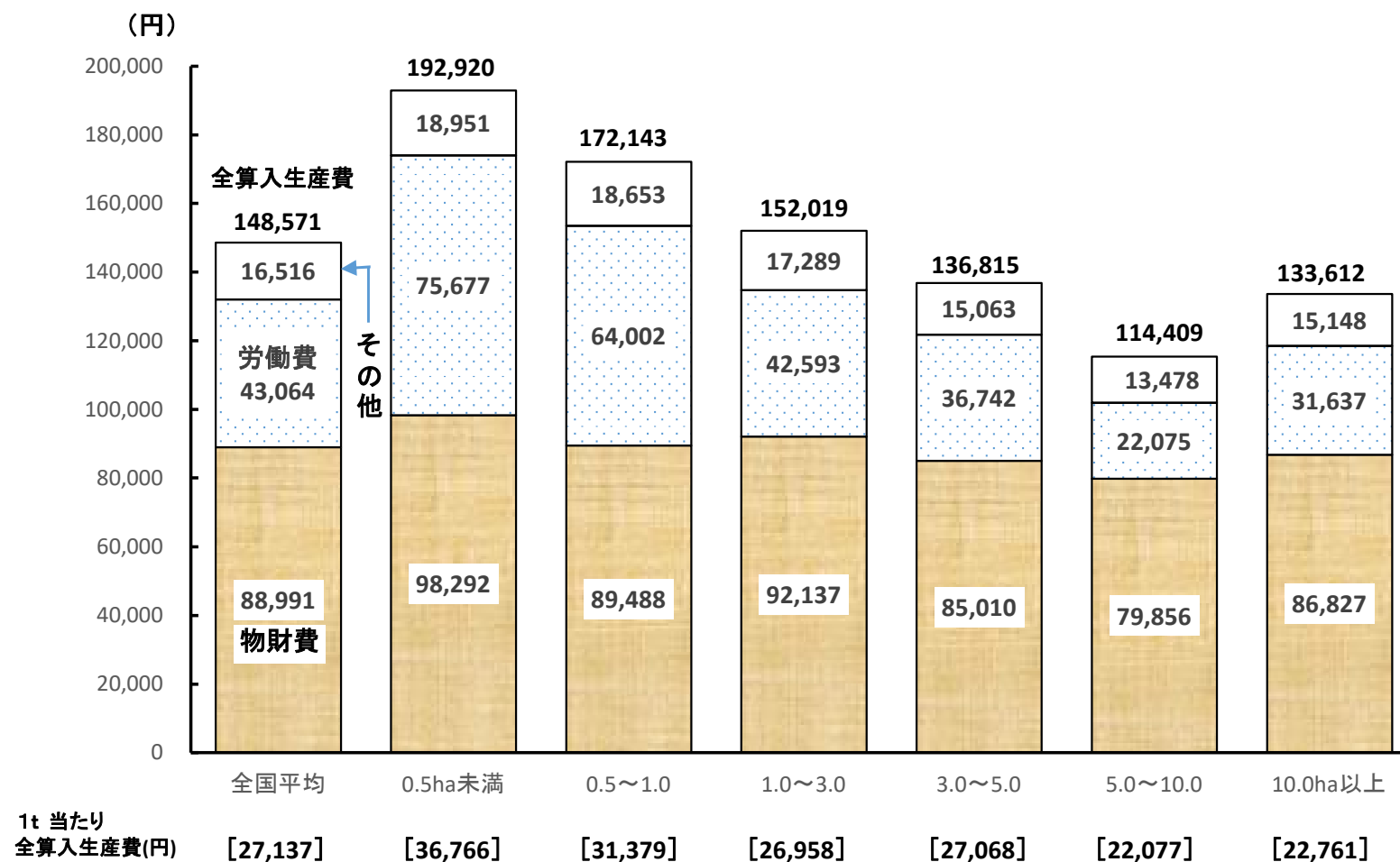
年齢階層

～39歳	
40～49	
50～59	
60～69	
70～79	
80歳以上	

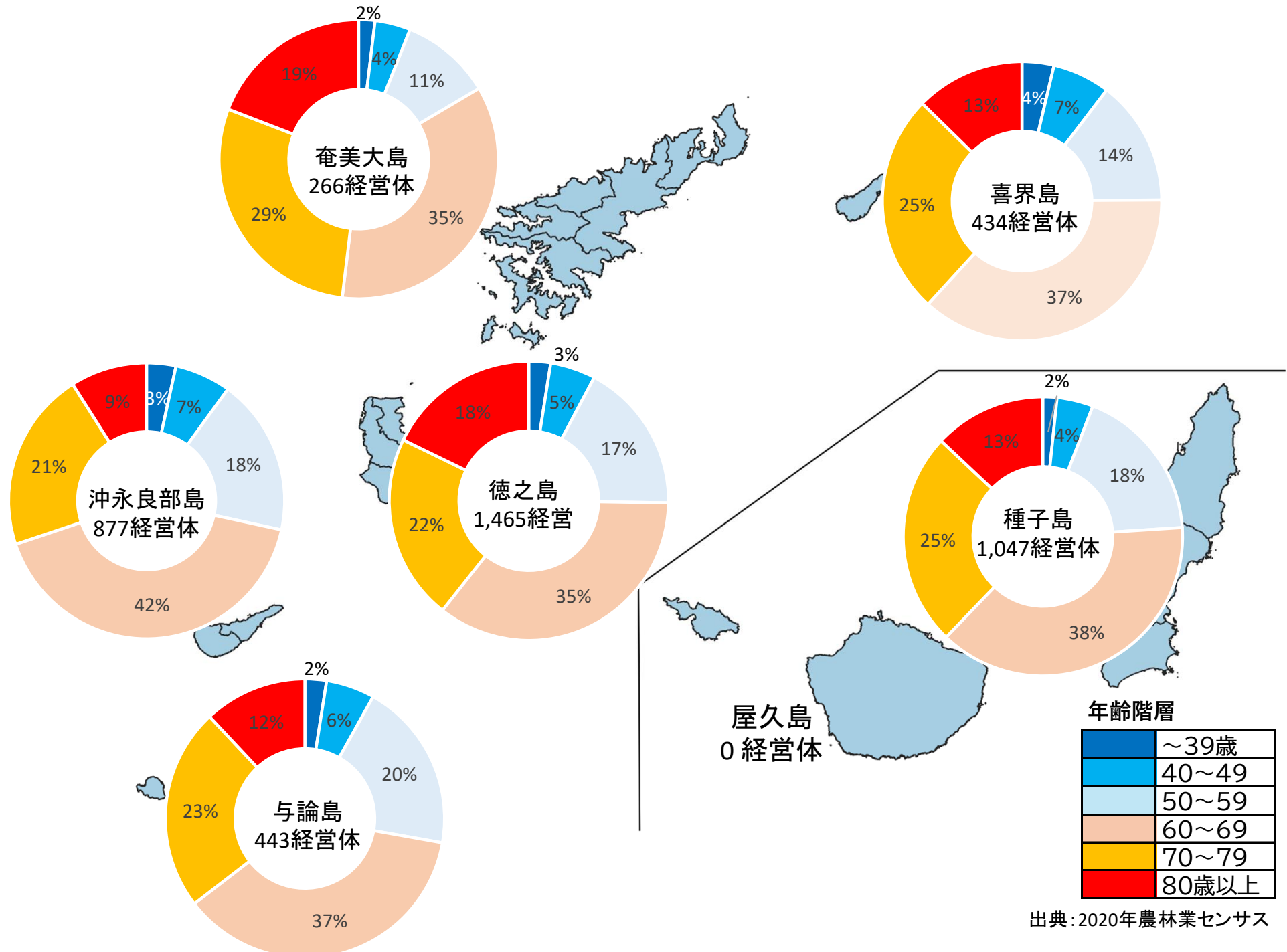
鹿児島県のさとうきびの経営体数（作柄表示地帯別・作付規模別）



さとうきびの作付規模別の全算入生産費 (令和5年産・農業経営体・全国、10a当たり)

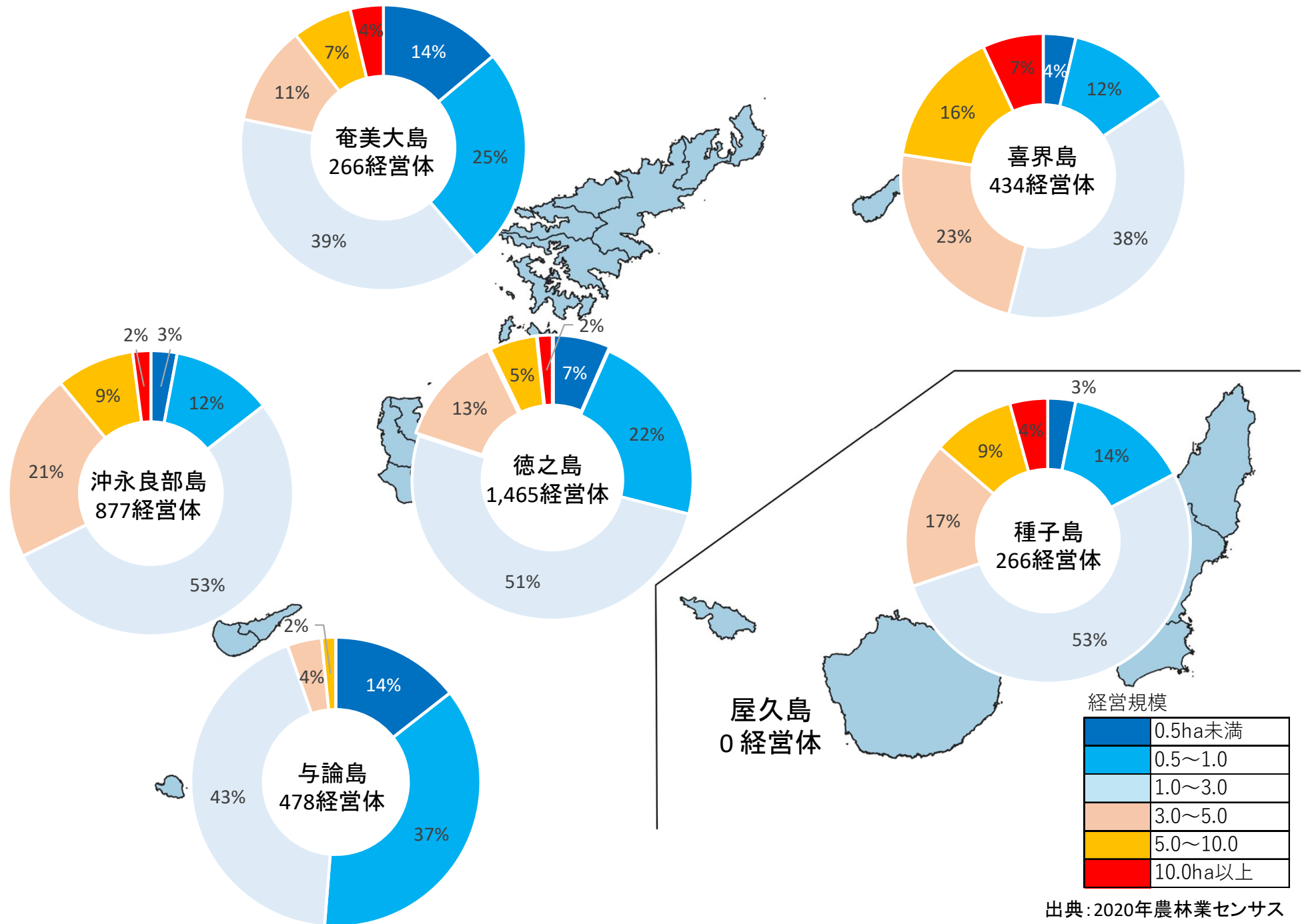


熊毛・大島地域のさとうきびの経営体数（島別・年齢構成別）



出典：2020年農林業センサス

熊毛・大島地域のさとうきびの経営体数（島別・作付規模別）



新たな食料・農業・農村基本計画（令和7年4月閣議決定） における「さとうきび」の目標 【沖縄・九州】

	2023年	2030年
生産量 ＜精糖換算＞	1 1 8 万トン ＜1 3 万トン＞	→ 1 3 3 万トン ＜1 5 万トン＞
単収	5, 2 1 0 kg／10a	→ 5, 9 4 3 kg／10a
作付面積	2. 7 万ha	→ 2. 7 万ha

新たな食料・農業・農村基本計画における 「甘味資源作物（砂糖）」関係の記述

⑥ 甘味資源作物（砂糖）

ア 消費

我が国の砂糖（分蜜糖）の需要量は、**人口減少や消費者の低甘味嗜好等により近年減少傾向で推移**しており、**2003 砂糖年度**（当該年の 10 月から翌年の 9 月まで）に **217.4 万トン**であった需要量は、**2018 砂糖年度**は **183.5 万トン**まで、**2019 砂糖年度**は新型コロナウイルス感染症等の影響により、**172.1万トン**まで減少した。

2023 砂糖年度は **174.2 万トン**と緩やかに回復したが、砂糖の消費量は人口減少や消費者の低甘味嗜好等により引き続き減少すると見込まれ、甘味資源作物及び国内産糖の安定供給には、**砂糖の需要の維持・拡大が重要**である。

このため、新規需要開拓等により、需要の維持・拡大を図る。

イ 生産

国内のてん菜・さとうきびを原料とする国内産糖と輸入糖では内外価格差が生じている中、国内産糖の安定供給を図るためには、**糖価調整制度の持続可能性の向上**に取り組む必要がある。

(ii) さとうきび

高齢化や人手不足が課題となっている中で、**省力的な株出栽培や機械化の進展**などで生産環境が大きく変化しており、**労働時間は減少傾向**にある。

一方で、**栽培面積、生産量**については、**ほぼ横ばいから微減傾向、単収は自然災害等の影響により不安定**と見込まれる。

このような中、甘しや糖の産糖量については、豊凶変動や製糖歩留まりの影響を受けるものの、**近年は糖度が高い傾向であることもあり、ほぼ横ばい**にある。

このような状況を踏まえると、担い手・後継者の確保、作業受託組織の早期育成、収穫作業以外の管理作業等を含む機械化一貫体系の確立・普及を図る必要がある。

また、単収向上に向けた地力増進、品種転換、優良種苗の確保、畑地かんがいの推進、ほ場条件の整備を図るとともに、自然災害、鳥獣害、病虫害、外来・難防除雑草等への対応を図る必要がある。

このため、**農業機械の導入等による担い手・作業受託組織の育成**を推進するとともに、**地力増進等生産性向上の取組や多茎型など機械化適性品種の開発・普及、農地の大区画化、かんがい施設等の生産基盤の整備**を推進する。さらに、農業保険による対応に加え、基金を活用した自然災害による被害からの回復等への支援を行う。

ウ 加工・流通

てん菜やさとうきびの**分蜜糖工場**は、**工場の老朽化や、製造コストの増加、労働力不足等が課題**となっており、てん菜糖工場については、製造コストの低減、原料輸送等の効率化、**甘しや糖工場**については、**製造コストの低減、労働効率の向上、人材の確保・育成**を図る必要がある。

このため、てん菜糖工場について、中間受入施設や大型車両用導入に必要な設備等の整備を推進し、物流の効率化を図る。また、**甘しや糖工場**について、**省力化設備・施設の導入、人材確保・多能工の育成等を推進**し、安定的な操業体制を確立する。

8 甘味資源作物生産支援対策

【令和7年度予算概算決定額 10,617 (10,696) 百万円】
 (令和6年度補正予算額 6,000百万円)

<対策のポイント>

甘味資源作物生産者、国内産糖製造事業者の経営の安定及び砂糖の安定供給を図るとともに、さとうきび等の自然災害からの回復に向けた取組等を支援します。

<事業目標>

- さとうきびの生産量の増加 (153万t [令和7年度まで])
- かんしょの生産量の増加 (86万t [令和12年度まで])

<事業の内容>

1. 甘味資源作物生産者等支援安定化対策 9,836 (9,915) 百万円

国内産糖と輸入糖にある内外コスト格差を調整するため、(独)農畜産業振興機構(ALIC)が甘味資源作物生産者及び国内産糖製造事業者に交付する甘味資源作物及び国内産糖交付金の一部に相当する金額を同機構へ交付するとともに、生産者交付金の代理申請者の申請・支払事務経費への支援を行います。

(関連事業) 糖価調整制度安定運営緊急対策交付金
 【令和6年度補正予算額】6,000百万円

国際糖価の高騰・円安等により、収支が悪化している糖価調整制度の安定運営を図るために必要な金額を(独)農畜産業振興機構(ALIC)に交付します。

2. 甘味資源作物安定生産体制確立事業 781 (781) 百万円

さとうきび増産基金により、さとうきびの台風、干ばつ、病害虫発生等の自然災害への対応及びかんしょの病害虫への対応を支援します。

<事業の流れ>



<事業イメージ>

甘味資源作物生産者等支援安定化対策等



さとうきび増産基金

○さとうきび勘定

自然災害	主な対策
干ばつ	かん水
台風	除塩(散水)、苗の補植、改植
病害虫	病害虫防除
糖度減少	土づくり、株更新
その他の災害	災害の内容に応じた対策 株出管理作業、苗の確保 等

○かんしょ勘定

・病害虫防除対策

	主な対策
当期作への対応	・予防薬剤の散布
次期作への対応	・苗・苗床の消毒 ・土壌消毒 ・健全な種いも・苗の導入 ・他作物への作付転換 等

【お問い合わせ先】 農産局地域作物課 (03-3501-3814)

〇 畑作物産地生産体制確立・強化緊急対策事業

【令和6年度補正予算額 5,829百万円】

＜対策のポイント＞

沖縄県、鹿児島県等のさとうきび・かんしょ産地や北海道の畑作地帯等の畑作物産地における、持続的な畑作物産地体制の構築を図るため、労働力不足や病害虫の発生、気候変動、需要構造の変化など地域・品目ごとの環境変化への対応に向けた取組等を支援します。

＜事業目標＞

- 〇 さとうきびの単収の向上・安定化（6,230kg/10a〔令和7年度まで〕）
- 〇 かんしょの生産量の増加（86万t〔令和12年度まで〕）
- 〇 ばれいしょの生産量の増加（239万t〔令和12年度まで〕）

＜事業の内容＞

1. 畑作物生産性向上支援事業

- ① さとうきび・かんしょ産地における持続可能な生産体制を構築するため、病害虫への対応や生産性向上等の取組を支援します。
- ② ばれいしょ・豆類・そば等の安定生産・供給体制を構築するため、種いも産地形成や実需と連携した産地モデル育成、新品種導入、湿害対策技術の導入、病害虫まん延防止対策、気候変動対策等の取組を支援します。
- ③ 需要動向等に対応した新たな生産体系の構築、労働負担軽減のための基幹作業の外部化や省力作業機械の導入、化学農薬・肥料の投入量を低減した栽培方法の実証等の取組を支援します。

2. 畑作物加工・流通対策支援事業

- ① 分みつ糖・いもでん粉工場の労働生産性向上等の取組を支援します。
- ② 畑作物の持続的な生産を確保するため、インバウンド向け等市場調査、食品表示の変更等の取組を支援します。

3. 畑作物産地生産体制確立・強化整備事業

分みつ糖工場・いもでん粉工場の省力化による労働生産性向上や、かんしょ・ばれいしょの健全な苗や種いも等の供給体制の強化に必要な施設整備を支援します。

＜事業の流れ＞



＜事業イメージ＞

畑作物産地を取り巻く環境の変化や課題

- ・労働力不足の顕在化・難防除病害虫の発生
- ・かんしょや加工用・でん粉原料用ばれいしょ、豆類、そば等の需要の高まり
- ・気候変動への対応
- ・減農薬・減化学肥料などの環境意識の高まり



地域・品目に応じた生産性向上、環境負荷・労働負担軽減による持続可能な畑作物生産体制の確立に向けた取組を支援

地域・品目に応じた生産性向上

- ・地域の生産体制を支える担い手の育成
- ・病害虫抵抗性品種の導入
- ・複数年契約取引の拡大や新品種・安定生産対策技術の導入
- ・基幹作業の外部化や省力機械の導入
- ・需要動向や気候変動に対応した生産体系構築や環境に配慮した栽培方法の実証等を支援

工場の生産性向上・流通対策

- ・工場の人員配置、工程の見直しの取組
- ・インバウンド向け等消費拡大に係る市場調査、食品表示の変更の取組、新たな製品開発のための機械設備等の導入
- ・甘味資源作物等の他用途利用に向けた取組等を支援

産地体制強化のための施設整備

- ・分みつ糖工場の集中管理、自動化等省力化施設、衛生管理の高度化施設の導入
- ・健全な苗や種いもの供給体制の強化
- ・ばれいしょ供給体制の強化等を支援

関連事業：産地生産基盤パワーアップ事業（11,000百万円の内数）

持続可能な畑作物生産体制の確立に向けた農業機械等の導入を支援（別途、畑作物産地の課題に沿った成果目標を設定）

【お問い合わせ先】農産局地域作物課（03-6744-2115）

ご清聴、ありがとうございました。

**資料に関するお問い合わせは、
九州農政局鹿児島県拠点をお願いします。**

連絡先：099(222)5840